

2023年9月25日
商工中金

プラスチックのリサイクルを通じ、循環型社会の実現に貢献する 川瀬産業株式会社様をポジティブ・インパクト・ファイナンスにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（堺支店）は、川瀬産業株式会社様（本社：大阪府貝塚市、代表者：川瀬 幸久様）に対し、サステナブル経営に必要な資金1億円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、廃プラスチックの回収のほか、再生原料・再生品の製造等を手掛けています。原料となる産業廃棄物の回収から洗浄、処理、再生までを一貫して対応できる点が特長です。環境経営に積極的に取り組んでおり、木材代替品として廃プラスチックを原料とする自社開発のリサイクル製品「リプラギ」も取り扱い、循環型社会の実現に貢献しています。

今回同社は、リサイクル製品の取扱い拡大や働きやすい職場環境整備等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【川瀬産業株式会社の概要】

所在地	大阪府貝塚市加神2丁目20番35号
代表者	川瀬 幸久 様
業種	廃プラスチックリサイクル業 化学薬品卸売業
資本金	1億円
従業員数	73名（2023年7月現在）
設立	1966年11月



【同社製品】

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

